

「防御」ではなく「防止」する新たなアプローチ



AppGuardとは？

AppGuardはこれまでの製品とは異なった考え方のエンドポイントセキュリティです。従来型のエンドポイントセキュリティでは「侵入される前に検知」「脅威を探す」ことが目的ですが、AppGuardは「侵入されても発症させない」「OSに対して害のある行為を阻止する」ことが目的です。定義ファイルを持たずに、独自のポリシーでアプリケーションの動きなどの制限を設け、エンドポイントを守ります。

クライアント版・サーバ版では守り方が異なります

クライアント版

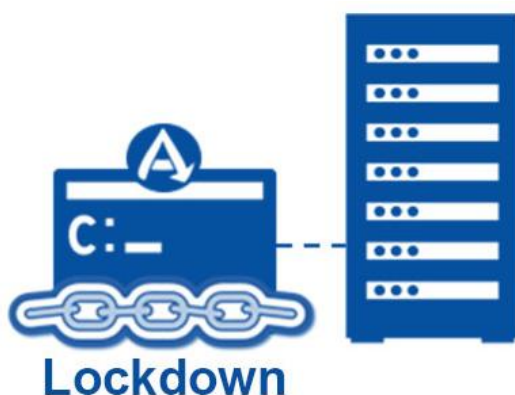
ゼロトラスト型セキュリティ



- ✓ システム領域では実行を許可し、アクセスは不可
ユーザー領域では実行を不可(例外あり)とし、
アクセスは可と定義します。
- ✓ 攻撃に利用されやすいアプリケーションを
「危険なアプリケーション」として監視します。
監視対象のアプリケーションは、システム領域や
レジストリへのアクセスを制限します。
- ✓ プロセス単位で監視を行います

サーバ版

ロックダウン型セキュリティ



- ✓ OS標準ツールの中でも、OSの設定変更に
悪用される可能性の高いツール類を起動禁止に。
- ✓ 一部レジストリの変更も禁止にします。
- ✓ 特定のアプリケーションのアクセス領域を
限定し、必要なアクセスのみ許可。
子プロセスの起動も制限をかけます。

こういった課題におすすめ



ランサムウェアをはじめとするマルウェア対策に

ランサムウェアなどをはじめとするマルウェアも日々進化しており、検知駆除型のエンドポイントセキュリティだけでは守ることが難しくなっています。
AppGuardの守り方であれば、未知のマルウェアにも有効です。



サポート切れOSをご利用中のお客様に

サポート切れのOSはパッチ配布がされず、脆弱性だらけのシステムになってしまうため、非常に危険です。
AppGuardはクライアント版はWindows7から対応、サーバ版はWindows Server2008から対応しており、延命対策としてご利用いただくのも有効です。

AppGuard製品ラインナップ

管理コンソールを使用し
エンドポイントの集中管理が可能

300名以上の企業さまにおすすめ

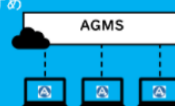


AppGuard Enterprise

7,200円(税抜) ※1

集中管理機能を備え、ポリシーを
初期値としてプリセット

1〜300名以下の中小企業さまに
おすすめ



AppGuard SBE

7,200円(税抜) ※2

PCへインストールするだけで
「簡単」にマルウェアを封じ込め

1〜30名規模の集中管理体制を
必要としない企業さまにおすすめ



AppGuard Solo

6,000円(税抜)

AppGuardの防御機能を
サーバーにも実装

1台から数十台のサーバーの
保護ポリシーを一元管理可能



AppGuard Server

84,000円(税抜) ※3

※1 クラウド利用料が含まれています
※2 クラウド利用料、サポートサービスプラスが含まれています
※3 Management Service、AGSサポートサービスプラスが含まれています。

クライアント版 対応OS	Windows 7*, 8, 8.1, 10, 11 (32ビット、64ビット) ※カスタマイズされたエディションやサービスチャネルをご利用の場合は動作確認が必要となります。 ・AppGuardでのサポート対象となる形式はVDI型のシンクライアントとなります。 例: Xen Desktop/VMware Horizonなど SBC(Server Based Computing)型のシンクライアントはサポート対象外となります。 例: Remote Apps、XenApp *KB4474419の適用が必要
サーバ版 対応OS	Windows Server 2008 R2 SP1* Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019 ※下記OSエディションは利用可能ですが、標準サポート対象外です。個別サポートはお問合せ下さい。 Windows Storage Server 2012 R2 Windows Storage Server 2016 Windows Server IoT 2019 *KB4474419の適用が必要
HWスペック	上記のOSが稼働するスペック
その他制限事項	AppGuard Enterprise、SBE、Serverは管理コンソールへのアクセス許可を行うため、固定グローバルIPが必要となります。 また、認証プロキシ利用不可となります(プロキシは利用可能)

※記載のないOSについては別途お問い合わせください

一詳しくは下記までお問い合わせくださいー

大興電子通信株式会社

ICTソリューション推進部 セキュリティビジネス課
e-mail : security-biz@daikodenshi.co.jp
〒162-8565 東京都新宿区塩場町2-1 軽子坂MNビル

他社登録商標・商標をはじめ、会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

【問い合わせ先】

AINet 株式会社エーアイネット・テクノロジー

<https://www.a-inet.jp/>

神奈川県横浜市西区高島2-6-32 横浜東口ウィスパートビル3F
担当：竹林 sales_info@a-inet.jp
TEL：045-451-4311(代表)／080-1369-7589(携帯)